

地域人材ネット

社会教育の実践による子どもの健全育成と地域活性化
支援

杉田 英治

(すぎた えいじ)

特定非営利活動法人五ヶ瀬自然学校 理事長



○ 登録者情報

所在地

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町

略歴

●特定非営利活動法人五ヶ瀬自然学校

平成16年11月、五ヶ瀬町および五ヶ瀬川流域の若い世代が中心となり、五ヶ瀬自然学校を任意団体として設立。
平成17年3月宮崎県より特定非営利活動の認証を得る。令和2年3月宮崎県より認定NPO法人の認証を得る。

●杉田英治 主な役職および受賞歴

五ヶ瀬町放課後子ども教室 コーディネーター

五ヶ瀬山学校推進協議会 会長

宮崎県地域づくりネットワーク協議会 元会長 現フォレストピアブロック会議ブロック長

山の子ハッピーネットワーク 代表

宮崎県社会教育委員

□平成20年 立ち上がる農山漁村有識者会議「立ち上がる農山漁村」に選定

□平成21年 文部科学省 全国放課後子ども教室優秀事例として表彰

□平成22年 宮崎県 夢ふくらむ子育て懸賞 大賞受賞

□平成22年 環境省 第6回日本エコツーリズム大賞 特別賞

□平成23年 宮崎県 食と農の絆づくりコンクール 優秀賞

□平成24年 宮崎県地域づくり懸賞 地域づくり奨励賞

□平成25年 第11回オーライニッポン大賞 大賞

□平成28年 九州農政局 ディスカバー農山漁村の宝に選定

□令和元年 第6回ディスカバー農山漁村の宝 コミュニティ部門に選定

著書・論文等

□金子書房 児童心理 「体験」が育てる確かな学力(平成21年8月号)執筆:杉田英治

□学文社 地域再生の社会学 農山村地域における育児の社会化の可能性-宮崎県五ヶ瀬町の事例から

執筆:九州大学 山下亜紀子(平成29年3月10日)

□宮崎日日新聞 令和元年10月~令和2年2月 客論として全4回投稿 執筆:杉田英治

○ 社会教育の実践による子どもの健全育成と地域活性化支援

取組の内容

・過疎が進む中、集落に住む子どもたちは孤立しています。文部科学省の放課後子ども教室推進事業に取り組み、子どもの居場所を確保し、集団で遊べる場所を提供。地域の大人が見守る仕組みを構築。長期休み期間中も含め、年間250日程度開催。

・人口減少が進む中、集落単位で、農作業や郷土料理教室、昔ながらの道具作りなどのワークショップ(FULL里体験)、フットパス(イギリス発祥の歩くプログラム)などを、世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域の5町村で展開。

・地元高校、行政、都市部の大学、卒業生などと連携し、学校の授業の一環として、または、大学の学外学習プログラムとしてスタディツアーを開催し、「関係人口創出」をテーマに政策提案コンテストを行い、出された優秀事例に予算を付け実践活動を行っています。昨年度6事例、今年度5事例。

・休日や長期休み期間中の子ども向け自然体験活動(子どもキャンプ)の開催)



実績

- ・放課後子ども教室/参加者:対象地域の鞍岡小学校の9割
平成17年度から15年間行っています。開催当時6年生だった女の子が、大学卒業後帰郷し、他の地域の男性と結婚、その後出産し、現在、五ヶ瀬町で暮らしています。その他、帰ってきている事例が多数あります。
- ・2019年度FULL里体験/開催回数18回、参加者人数424人(集落関係者含む)
- ・2020年度FULL里体験/開催回数17回、参加者人数277人(集落関係者含む※コロナ禍で規模を縮小)
- ・2019年度フットパス/開催回数14回、参加者人数132人(集落関係者含む)
- ・2020年度フットパス/開催回数13回、参加者人数141人(集落関係者含む※コロナ禍で規模を縮小)
- ・2019年度子どもキャンプ/開催回数17回、参加者人数549人

工夫した点や苦労した点

- ・常に効果的な方法を模索しながら、深化させ続けています。
- ・NPO法人として公益的な活動を行う上での最大の課題は、特に人件費の確保です。収益¥だけでは維持できない福祉的な活動もあるため、常に助成金や補助金を獲得する必要があります。
- ・良い人材の確保も課題です。団体の資金が不安定なため、一般企業のような待遇が出来ないことも要因となっています。

ひとことPR

地域資源を生かしたプログラム作り、地位人材との連携の仕組みづくり、プログラムの具体的な広報戦略が得意です。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	○ その他 具多的なプログラム作り
○ その他 災害復興支援	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

五ヶ瀬自然学校	http://www.gokase.org

連絡先

メールアドレス	gns〔アットマーク〕gokase.org		
---------	-----------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。